

歯科材料 7 歯科用ワックス
*一般医療機器 歯科用キャスティングワックス 「JMDN」 16189000

アルデンテ ワックス

【形状・構造及び原理等】

【種類】

規格	溶解点	用途
CAD スキャンワックス	56℃	三次元スキャナー読み取り用ワックス
CAD スキャン ブロックアウトワックス	57℃	三次元スキャナー読み取り可能なブロックアウト用ワックス
プレスセラミックワックス	55℃	プレスサブルセラミック・キャストサブルセラミックシステム
蛍光ワックス		対応ワックス
歯冠色ワックス	57℃	診断用ワックス
サービカルワックス	59℃	マージン用ワックス
エステティックインレーワックス	53℃	インレー用ワックス

*各規格ごとに複数の色調があります。

【原材料】 パラフィン、レジン、エステルワックス、他



CAD スキャン ブロックアウトワックス (外観例)

【原理】

ロストワックス法で用いる製品においては、熱により溶けて湯道から流れ出、その流れ出た後の空洞に対して、溶解した金属、セラミックを注入し、補綴物を作製する。

CAD/CAM 法で用いる製品においては、本品で作製した形状を、三次元スキャナーにより読み込ませることにより、コンピューター上で補綴物の形状を設計する。

* 【包装】

CAD スキャンワックス 110g 入／缶
60g 入／缶
9g 入／缶

その他ワックス 60g 入／缶

* 【使用目的又は効果】

ロストワックス法による固定式補綴修復物のろう型作製のキャスティングワックスをいう。

* 【使用方法等】

①CAD スキャンワックス

本品を加温し、軟化させたもので模型に盛り上げ形成する。ワックスを三次元スキャナーにより読み込ませ補綴物の形状データを記録する。

②CAD スキャン ブロックアウトワックス

本品を加温し、技工上不要なアンダーカット部を充填するために使用する。三次元スキャナーにより読み込ませ、補綴物の形状データを記録する。

③プレスセラミック ワックス、蛍光ワックス

サービカルワックス、エステティックインレーワックス本品を加温し、軟化させたもので模型に盛り上げ形成する。埋没、鋳造は通法に従い行う。残渣が残らないため白いセラミックに対応可能なワックスである。

④歯冠色ワックス

補綴処置の結果を事前に確認するために使用する。本品を加温し軟化させたもので、診断用ワックスアップに使用し、形成する。埋没、鋳造を行う場合は、通法に従い行う。

【使用上の注意】

- ①【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ②歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ③本材は可燃性のため、使用に際しては火傷に注意すること。
- ④直射日光があたる等、高温の場所に放置しないこと。

* 【保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

- ①室温にて保管すること。
- ②歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社 茂久田商会

連絡先：<https://www.mokuda.co.jp>

製造業者：アルデンテ社／ドイツ

al dente dentalprodukte GmbH／Germany